

金沢工大学園同窓会

会報

# 会報 60

北陸電波学校  
北陸電波専門学校  
北陸電波高等学校  
金沢工業大学附属高等学校  
金沢工業高等専門学校  
金沢工業大学

VOL.  
**60**  
2017.7

卒業生座談会

気軽に立ち寄れる同窓会に

新しい夢考房が始動！

学生のものづくりが充実

2018年4月、国際高専誕生へ。

グローバルイノベーターを育成





新夢考房完成記念 | 卒業生座談会

# 学生と卒業生が交流でき 気軽に立ち寄れる同窓会に

昭和32年に金沢工大学園が創立して以降、60年の間に学園からは多くの学生が巣立っていきました。そして、金沢工大学園同窓会「こぶし会」は7万人を超える大きな組織となり、卒業生は行政や機械、環境、建築など幅広い分野で活躍を見せています。今号では、新たな夢考房が完成したのを機に、さまざまな分野で活躍されている卒業生の方と金沢工大の大澤敏学長にお集まりいただき、松田真一会長を司会役に、これからの夢考房や学園、同窓会について語っていただきました。

## 出席者

神 亮一 氏 (保二会・昭和37年)  
玉田 善明 氏 (高専・機械・昭和43年  
大学・経営・昭和46年)  
水越 裕治 氏 (大学・経営・昭和46年)  
黒田 健宗 氏 (大学・機械・昭和47年)  
山田 憲昭 氏 (大学・土木・昭和50年)  
大澤 敏 氏 (金沢工大学長)

## 司会

松田 真一 氏 (大学・情報・昭和50年)  
こぶし会会長

ものづくりの課題に自由に取り組む  
夢考房の独自性を大切にほしい

**松田会長**●私たちが学んでいたころに比べると、学園は目まぐるしく変化しています。今も発展を続けている学園の原動力となっているのは、夢考房ではないかと思います。いかがでしょうか。

**神氏**●そうですね。学園が変わったのを一番感じている

のは私だと思います。学んでいた校舎は、金沢市中心部の小立野にあった木造の小学校の跡地でした。私は扇が丘キャンパスで勉強をしていませんので、わずか60年でこれほど変わるのだと思うほどです。新しい夢考房は、本当に素晴らしい施設です。昨年夏に、テレビで鳥人間コンテストを見ていたのですが、ある大学の45歳の卒業生が母校の学生と一緒にコラボレーションして飛行機を作っていました。このように、金沢工大学園でも夢考房で卒業生と学生がものづくりに取り組む機会があればと思います。

**大澤学長** ● ぜひとも卒業生と学生が協力してほしいです。学生にとって、苦勞して技術を磨き、現場でさまざまな経験を積んだ卒業生の話を聞くことは大事です。その話の中から、現代の技術に生かせることが必ずあるはず。 “技術の伝承” という意味でも、世代を問わずに知恵を出し合う姿を見てみたいですね。

**玉田氏** ● 私も新しい夢考房を見て驚きましたし、期待するところは大きいですね。当社がものづくりをする中で、失敗を恐れずに挑戦していくという点では、夢考房と考えを同じくする部分もあります。会社をリタイヤした卒業生が、この施設を見学する機会もあると思います。この施設をどんどん全国に発信してほしいですね。

**松田会長** ● ロボコンなどのプロジェクトは、世界大会で



**玉田 善明** 氏 (たまだ よしあき)

玉田工業株式会社代表取締役。昭和49年に同社に入社し、平成3年から現職。ガソリンなどの貯蔵用に埋設される地下タンクの製造で、国内ナンバーワンのシェアを誇る。東日本大震災では福島第一原発の汚染水を貯めるタンク400本の製造を任された。



**神 亮一** 氏 (じん りょういち)

株式会社玉家建設代表取締役会長。昭和42年に同社を設立し、地元・石川を拠点とした住宅メーカーとして顧客からの信頼が厚い。また、創成期から金沢工大学園とのつながりが深く、こぶし会の創設では中心的な役割を果たした。現在はこぶし会名誉副会長を務める。

優勝した経験もあり、グローバルな活躍を見せています。海外での事業展開を積極的に行っている黒田さんから見て、夢考房の取り組みにはどのような印象をお持ちでしょうか。

**黒田氏** ● ものづくりの課題に自由に取り組むことができる夢考房の理念には賛同できます。このような環境が用意されている今の学生は、恵まれすぎているのかもしれないね(笑)。当社では3年前に東京大学の研究室と共同研究を行ったことがあります。学生は新しい技術を生み出そうという情熱にあふれ、技術者はプロとしてのプライドを持って製作に取り組む。意地と意地がぶつかり、まるでけんかをしているようでした。新しい発想とプロの技術が融合する。このような協力関係もあるのではないのでしょうか。

**水越氏** ● 当社でも大学との共同研究を行っており、いろんな大学と付き合いがあります。その経験から私が思うことは、金沢工業大学がどのレベルの理工系総合大学を目指すか、目標を明確にしなければならないということです。商売でもどのレベルを狙うのかを見定めるのは大事です。これをはっきりさせておかないと道筋がぼやけてしまいます。金沢工業大学の良さを自覚し、夢考房という独自性を重視してほしいですね。

**山田氏** ● 私の学生時代はとにかく実験の繰り返しでした



新しい夢考房で作業を進める学生たち

ね。コンピュータ全盛の時代を経て、ものづくりを実際に体験できる場所として生まれたのが夢考房です。学生が好きなことを好きなだけできる環境を整えた夢考房は、学園最大のヒットだと思えます。失敗をしながら学ぶことは身になりますし、好きなことをやっていたら自然にのめり込んでいきますよね。

### 英語や経済にも強い バランスの取れた人材に

**松田会長**●夢考房を核にして、卒業生と学生が一緒にものづくりをし、そこに情熱や知識が加わっていけば、我々の想像を超えたものが生まれるかもしれないという可能性を感じました。ところで、皆さんは学園に対してどの

ような期待をお持ちでしょうか。

**神氏**●金沢工科大学園は全国でも有数の高等教育機関となりました。各地から優秀な人材が集まり、金沢工業大学に進学する学生の7割以上は県外出身者だと聞いています。縁あって石川の地を踏んだ学生には、ぜひ石川で就職してほしいですね。私は住宅会社を経営する中で、街並みを大事にしてきました。家は住む人の財産であると同時に、家が建ち並べば街並みになり、街の財産となります。学生が街並みの美しさを理由に石川の地にとどまってくれればうれしいです。地域の人口減少の歯止めに貢献するという意味でも学園の役割は大きいと思います。

**松田会長**●当時、最先端のコンピュータ関連会社に入社したのを機に、秋田県出身の私も石川県に残りました。

## 大澤学長のコメントの要旨

座談会に先立ちまして大澤敏学長から学園の状況についてお話をいただきました。要旨は以下の通りです。

### 日本屈指の理工系総合大学に

金沢工業大学は昭和40年に開学し、現在、学部、大学院合わせて約7千名の学生がいます。4学部14学科、大学院11専攻、36研究所を抱える日本屈指の理工系総合大学に成長しました。

本学は、京藤睦重第二代学長が

「教育付加価値日本一の大学」を目標に掲げて以降、学生の力を中心に伸ばし、意欲や目的を引き出すかに注力してきました。

夢考房のような課外活動は、学生が意欲を持って講義で学んだ知識が生かせる場です。例えば、流体力学ならエコランカーの空気抵抗を減らすのに関連しています。この

ように、授業と実践を組み合わせた金沢工業大学オリジナルの教育「プロジェクトデザイン教育」を進めています。

そして、特に今年から取り組みたいと思っているのが、学生と現役の技術者や研究者との世代を超えた交流です。社会で活躍している方の知識を学生が吸収し、現役の技術者

水越さんは北海道出身だとうかがっていますが、なぜ石川県に残られたのでしょうか。

**水越氏**●私が金沢工業大学に来た一番の理由はコンピュータです。昭和42年に3億円のコンピュータが入っている大学は全国にありませんでした。それが縁の始まりです。学生生活を通じて、素晴らしい友人、素晴らしい先生に出会えたことが、私が石川県に残った理由です。

**松田会長**●そうだったんですね。学園に対してはいかがですか。

**水越氏**●公害問題が騒がれ、“環境”という言葉さえない時代に当社は創業しました。学んだこともない化学の世界に飛び込み、事業として成り立たせた原動力は「考えたらすぐにやる」でした。それは工学の基本なのだと思います。そして、学生には経済にも強くなってほしいですね。ものづくりに原価計算はつきものです。原価を意識しなければ事業として成り立ちません。アメリカでベンチャー企業が次々と生まれるのも、原価意識や市場経済を学んでいるからです。これからの学生には、工業だけでなく経済の知識も身に付けてもらい、バランスの取れた人材に育ててほしいです。

**玉田氏**●現代社会では、そういうバランス感覚は大切です。私は金沢高専で5年間学び、金沢工業大学にも在籍していました。卒業生を受け入れている立場から言うと、当時の学生と比べて、今の学生の基本的な技術や知識はレベルが上がっていると感じます。ただ、もっと金沢工業大学らしさがほしいと思っています。私の大

学時代は担当の教授と寝食を共にしながら研究に没頭したほどで、学生と先生との結び付きが強かった。そういった教育も大事ではないでしょうか。また、やつかほりサーチキャンパスを中心に研究が盛んですが、今後は炭素繊維分野に注力するなど、研究にも特色を出してほしいですね。

**松田会長**●これからの時代は、ますます大学の特色が重視されるようになるでしょう。そういった点では、平成



水越 裕治 氏 (みずこしひろはる)

株式会社アクトリー代表取締役社長。昭和46年に同社を設立。現在、産業廃棄物を処理する焼却プラントの設計・製造分野で国内シェアのトップを走る。ごみを焼却した際の熱を発電に利用する次世代型焼却炉の開発など、他社との競争に打ち勝つ技術力を磨く。

や研究者の方には学生の考えを知る機会を設けて、新たな学びを実現します。さらに、世代だけでなく、分野や文化を超えて共に創ることを学ぶ「共創教育」の実現にまい進します。

先ほど申し上げたプロジェクトデザイン教育は、問題発見から解決にいたる過程・方法をチームで実践しながら学びます。この教育が世界で認められるようになり、平成27年にはベトナム・ホーチミン市の越日工業大学にこの教育プログラムを「輸

出」しました。ベトナムを中心としたアセアン地域と協働しながら、この教育をさらに推進します。

### 9年間一貫の教育がスタート

一方、金沢高専は、平成30年に国際高専に生まれ変わります。1、2年次は全寮制の白山麓キャンパスで学び、授業から日常まで英語で過ごします。ここでは、日本人が不得意とされている議論についても、英

語による実践で慣れていきます。3年次にはニュージーランド国立オタゴポリテクニクに全員が留学し、英語力をさらに高めます。4、5年次は扇が丘キャンパスに戻り、金沢工業大学の施設も使いながら大学生とともに学んでいきます。

高等教育を15歳から始め、高専の5年間と金沢工業大学で学部2年間と大学院2年間という9年間一貫のスクールシステムがいよいよ始動します。

30年4月に金沢高専は国際高専に生まれ変わり、英語を中心とした9年間一貫のスクールシステムに注目が集まっています。

**黒田氏**●国際高専は、学生たちの可能性を伸ばす学校だと思います。特に1、2年次は、白山麓という自然の中で寮生活をし、授業や日常のほとんどを英語で行うと聞いています。当社で採用した社員を見てみると、理系の社員はどうしても語学が弱いように感じます。当社は海外にも多くの拠点があり、英語がしゃべれない社員は苦勞しています。語学を学ぶなら若ければ若いほどいいと思います。国際高専の学生は語学を学ぶタイミングのラストチャンスと思って、勉強に励んでほしいです。

**山田氏**●国際高専は地域社会とも関わりを持ち、学生が白山麓の新たな魅力の創出に取り組んでくれるようです。今、文部科学省は大学による地域貢献が必要だと指摘しています。人口減少によって若者が少なくなったことにより、地域は活力を失っています。そこで、学生にはイベントなどの企画にも参加してほしいと思います。若者の目線で企画を考え、地域と一体になって盛り上げてください。

**大澤学長**●地域の人との触れ合いを通じて、石川県に対して「第二のふるさと」のような気持ちが生まれるといいですね。



**山田 憲昭** 氏 (やまだ のりあき)

白山市長。吉野谷村議会議員を2期務めた後、昭和63年に吉野谷村長に就任した。平成7年に石川県議会議員に転身し、平成24年に石川県議会議長を務めた。平成26年から現職。市民との対話と石川県との連携を図り、白山市のまちづくりに取り組んでいる。



**黒田 健宗** 氏 (くろだ けんそう)

三光合成株式会社代表取締役社長。昭和47年に同社に入社し、平成20年から現職。プラスチック製精密工業部品製造のリーディングカンパニーとして高い技術力を有し、世界でも生産・販売拠点を展開。同社製品は車両や情報通信など幅広い分野で使われている。

## こぶし会の活性化には 卒業生が参加しやすい雰囲気

**松田会長**●最後に、こぶし会へのご意見やアドバイスがございましたらお願いいたします。

**神氏**●一人の卒業生として、今の学園は本当に誇らしく、自慢したいと思います。本日の座談会は、夢考房の中で行われていますが、学生と卒業生が交流を図る場所になっていってほしいですね。そうなるには、もっと卒業生へのアピールが必要であり、会報誌などで情報の発信力を高めていくべきです。卒業生が参加しやすい雰囲気づくりが、今のこぶし会には求められるでしょう。

**玉田氏**●私は二つのことを考えています。当社のビジネスで、例えば兵庫県や北海道の卒業生と取引があります。全国のネットワークがあれば、ビジネスを展開する上で大きな力になります。このようなビジネスネットワークを整備してはどうでしょうか。もう一つは、こぶし祭の内容の見直しです。全国の名産品を販売し、家族ぐるみで交流するということも大切ですが、もっと全国に発信できるイベントになればと思います。

**水越氏**●これまで私は、同窓会活動に関心がありませんでした。仕事やプライベートが忙しく、同窓会に目を向けていなかったのでしょうか。私と同じような人は少な



ソーラーカーの仕組みの説明に  
耳を傾ける出席者の皆さん

いでしょうから、卒業生が集まるのはそんなに簡単なことではないのかもしれませんが。ただ、その状況は、ここ2、3年で変わったと思います。北陸新幹線の開業です。私の高校の同窓会は東京で開かれています。東京から金沢へも来やすくなりました。こういったことも同窓会にとっては追い風ではないでしょうか。

**松田会長**●最近では金沢でイベントをやるという流れがありますから、それを利用しない手はないのかなと思います。黒田さんはいかがですか。

**黒田氏**●みんなで集まって飲む、これが一番です。私は大学時代、山岳部に所属していたので、3年前に山岳部の後輩に「昔の仲間を集めて飲み会をしてみてもど

うか」と提案しました。それからこの会は毎年続き、東京からも参加者がいるようです。こういう例もありますので、クラブ単位で活性化していく方法もあるかもしれませんよ。

**山田氏**●7万人を超える卒業生は大きな力になります。ユニークで多彩な学生のいる学校でしたから、卒業生はきっと各界で活躍していると思います。いろんな人たちがさまざまなつながりを持っているでしょう。一つ一つを結んでいけば一本の長いつながりが生まれるかもしれません。最初から大きな組織はなく、小さな積み重ねが大切だと思います。

**大澤学長**●7万人もいらっしゃるわけですから、さまざまな人材がいると思います。現代は多様化の時代ですので、いろんな分野で活躍している人たちが集まると何が生まれるのだろうかと考えるだけでワクワクしますね。

**松田会長**●本日、お話ししていただいたことを参考にさせていただきます。そして、卒業生が気軽に立ち寄れる同窓会組織となるようがんばっていきたく思いますので、これからもご支援をお願いいたします。本日は誠にありがとうございました。



大澤 敏 氏 (おおさわ さとし)

金沢工大第6代学長。東京理科大学理学部化学科卒、同大学大学院理学研究科博士課程(化学)修了後、マサチューセッツ大学博士研究員。金沢工大講師、助教授を経て、平成16年に教授に就任。バイオ・化学部学部長などを経て平成27年副学長。平成28年から現職。



## 新夢考房の概要

従来の夢考房 26 と夢考房 41 とに分散していた金属加工などの機械を集約し、機能を統合しました。地上 4 階建て、延床面積 4,994 平方メートルで、ロボット開発などのため屋内の試走スペースを設けたほか、木材・金属加工ブースやミーティングルームがあります。夢考房 26 と夢考房 41 を合わせた面積の約 1.7 倍の広さとなり、ものづくり環境がいっそう充実しました。



すべてが  
使いやすくなった  
夢考房を  
ご案内します。

高龍 和也さん

夢考房学生運営スタッフリーダー  
航空システム工学科 3 年

# 新しい「夢考房」が始動！

## 機能を統合して学生のものづくりが充実

Students challenge !

### 世界への扉が 夢考房から開きます。

夢考房では現在、13 プロジェクトが活動中です。世界一の称号を得た「ロボコン」、オーストラリア大陸 3,000 km を走破した「ソーラーカー」、極限の低燃費に挑戦する「エコラン」など、世界の舞台で活躍する学生たちが夢考房で育っています。



学生が自由にもものづくりや実験が行える場所として平成 5 年に誕生した夢考房。今年、その夢考房の新たな拠点が完成しました。これまで以上にパワーアップした施設を紹介します。

### ものづくりの一連の プロセスを体験する夢考房

夢考房では、学生が立案・調査・設計・製作・分析・評価という一連のものづくりのプロセスを体験します。また、「自ら考え行動する技術者」として成長するためのサポートを行っており、アイデアをカタチにできるワークスペースです。

### 夢考房の活動を キャンパス全体に浸透

自ら考え工夫し解決する能力は、新しくアイデアを創り出す能力と同様に重要です。学生が成長していく夢考房の活動が、全学的に広がりを見せ、オープン

でアクティブに行動する学生が活躍する「夢考房キャンパス」が生まれ出されています。



夢考房 26 と夢考房 41 が歴史をつくってきました







# YUMEKOB0

このような加工スペースがあります



## 3Dプリンタ加工スペース

最新鋭の金属 3D プリンタから樹脂の加工が可能な機械までを用意しています。データの通りに機械が加工してくれます。



## 金属加工ブース

旋盤、フライス盤、NC 機械、ボール盤など金属加工に必要な機械はほとんどそろっていると言っても過言ではありません。



## 木工加工ブース

大きな板の加工から細かな表面の加工まで、さまざまな木工作業に必要な機械を集めました。木材ならお任せです。

## 実際の動作を確認

### 試走スペース

2F・3F

2Fと3Fに試走スペースがあります。2Fよりも3Fの方が天井は4m高く、11mとなっており、飛行機やドローンなど高さを必要とする試験や訓練に適しています。



ロボットの動きに問題がないかを確認する学生



従来は試走スペースがなかったので便利なんです。

試走スペースで操作の習熟度を上げられるのが大きなメリット

新たなアイデアが生まれる

## プロジェクトブース

1F・2F

プロジェクトブースは、ロボットやソーラーカー、エコランなどの各プロジェクトの活動の拠点です。学生たちはこの場所で話し合い、新しいアイデアを生み出します。



大会前になると  
学生たちが  
熱い議論を  
交わして  
いるんです。



① 講義が終わった方には、多くの学生が集まってきます ② 一つ一つ確認しながら、作業を進めます ③ 学生たちの取り組み姿はいつも真剣です



① プロジェクトの全体会議も行われます ② 新しいアイデアがないか思案します ③ 尺やインチ、フィートなどの長さの単位がデザインとしてあしらわれています



大人数で議論ができる

## ミーティングルーム

2F・3F

2Fと3Fにミーティングルームがあります。作業がメインとなるプロジェクトブースとは違い、まとまった人数で意見を出し合い、議論できる場として利用されています。

技術指導の  
講習会も  
開かれています。



### 学生スタッフが活躍

#### 安全なものづくり環境をサポート

技師とともに夢考房内の安全の管理・運営、利用者のものづくり相談に対応しています。夢考房は、放課後や休日の課外活動として利用する学生が多く、その利用者をサポートするため「夢考房学生運営スタッフ」が誕生しました。

学生スタッフは 60 時間の研修

を受けて「安全管理推進者」となります。約 30 名が所属しています。いつも黄色いジャンパーを着用しているので「イエロースタッフ」と呼ばれており、同じ学生の立場から、学生にとってより利用しやすい環境を提案しています。



学生運営スタッフの皆さん

# 「夢考房」は学生のためのものづくりの活動拠点



## TOPIC

## 卒業生も夢考房の機械が使えます！



「ものづくりがしたいけど、工作機械などを使える場所がない」。こんな悩みを持った卒業生も多かったのではないのでしょうか。新しくなった夢考房では、卒業生なら設備や機械を利用できるよ

うになります。ただし、学生の活動が優先されますので、原則は空き時間の利用に限られます。現役の学生たちとともに作業をしながら、久しぶりにもものづくりの楽しさを感じ出してみませんか。

ご利用に当たっては、こぶし会事務局までお問い合わせください。



### 主な機械のラインアップ

- 旋盤
- フライス盤
- NC 機械
- ボール盤
- プレスブレーキ
- シャーリング
- TiG 溶接機
- 炭酸ガスアーク溶接機
- 木工機械
- 往復鋸盤
- コンターマシン
- 3D プリンタ (金属・樹脂・UV)
- プリント基盤加工機

PLUS  
学園

## 希望を胸に 一步を踏み出す

### 金沢工大学園に 1,894 名が入学

学園の平成 29 年度入学式が平成 29 年 4 月 1 日（金沢工大、金沢高専）、2 日（虎ノ門キャンパス）、3 日（大学院）にそれぞれ行われ、金沢工大 1,592 名、金沢高専 73 名、大学院 198 名、虎ノ門キャンパス 31 名が、希望を胸に学生生活の一步を踏み出しました。

金沢工大入学式では、大澤敏学長が科学技術創造立国として日本が世界をリードするには、イノベーションを生み出す人材の育成が不可欠だとした上で「毎日ほんの少しでも自分の成長を意識し、夢やビジョンの実現に向けて無理なく着実に成長してほしい」と式辞を述べました。また、新入生を代表

して高瀬拓海さん（航空システム工学科）が「私たち新入生は宣言に掲げた行動規範を厳守します」と宣誓し、今年度の特別奨学生を代表して村西理子さん（建築デザイン学科）に「リーダーシップアワード生証」が授与されました。

金沢高専入学式では、ルイス・バークスデール校長が式辞を述べ、「急激に変化する社会に備える」「学生生活を満喫する」など、高専生活の 5 年間で有意義に過ごすための 6 つのポイントを述べた上で、「大いに学び、大いに笑い、そして友を作り、充実した日々



金沢工大の入学式で新入生を代表して宣誓した高瀬さん（中央）

を送ってください」と激励しました。それに対して、新入生を代表して木下萌花さん（グローバル情報学科）が「一意専心学業に励み、優秀な工業技術者となるよう努力します」と宣誓しました。



「お互いを高め合うことの素晴らしさを感じてほしい」と話す大澤学長

PLUS  
大学

## 全学横断で里山都市の実現を

### 地方創生研究所を設立

金沢工大が文部科学省平成 28 年度「私立大学研究ブランディング事業」に選定されたのに伴い、地方都市の新たな価値の確立を目指す「地方創生研究所」（所長：大澤敏金沢工業大学

学長）を平成 29 年 2 月に設立しました。

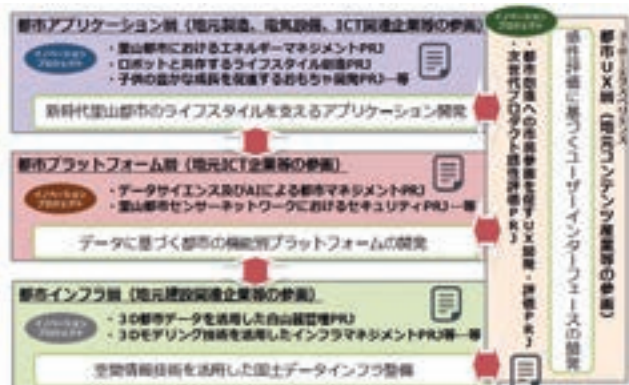
研究所の目標は「地方経済を従来のビジネスモデルからイノベーション創出型の新規ビジネスへと変革する」「社会インフラの維持、安全安心な暮らしを実現する、豊かなライフスタイルを実現する」の 2 つです。

この目標に向かって、地方に立地した理工系総合大学である

強みを生かし、学部や研究所の枠にとられない全学横断型のプロジェクト研究を推進します。

研究所では、地方都市におけるイノベーション創出およびライフスタイル変革のフィールドとなる新たな街を「里山都市」として位置づけています。里山都市を実現する研究活動として「都市インフラ層」「都市プラットフォーム層」「都市アプリケーション層」「都市ユーザーエクスペリエンス層」の 4 つに分けます。

研究所は、新たな大学の取り組み、研究イメージのシンボルとして外部発信を担うものと期待されています。



里山都市を実現するための研究活動のイメージ

## スラナリー工科大学と協力協定

### 金沢工大と覚書に調印

タイのスラナリー工科大学の代表団 6名は平成 28 年 12 月 9 日、金沢工大を訪れ、協力協定に関する覚書に調印しました。

訪問団に大澤敏学長は「プロジェクトデザイン教育をアセアン諸国などのグローバル社会で活躍できるエンジニア育成に役立たせる計画を進めてい

る」と話し、シンガポール理工学院（シンガポール）や越日工業大学（ベトナム）などと協力関係を強化していることを強調しました。

これに対してスラナリー工科大学の Dr.Prasart Suebka 学長は「私たちの大学の強みであるコープ教育を充実させるためにプロジェクトデザイン教



両大学の協力関係が強まりました

育の導入が必要ではないかと実感した」と語り、両大学の間で協力していくことを確認しました。今後、アセアン諸国へのプロジェクトデザイン教育の「輸出」が加速しそうです。

## 「白山市 IoT 推進ラボ」が選定

### 白山ろくで里山都市のスマートシティ化を目指す



環境土木工学科の徳永光晴教授が選定授与式に出席しました

経済産業省および IoT 推進ラボによる「地方版 IoT 推進ラボ」の第 2 回選定地域、選定証授与式が平成 29 年 3 月 13 日に東京の二ツ橋講堂で開かれ、平成 30 年 4 月に白山市瀬戸地区に開設される金沢工科大学園の白山麓キャンパス周辺を対象とした「白山市 IoT 推進ラボ」など 24 地域が選ばれました。

白山市 IoT 推進ラボは、学生・教職員と地元住民、NPO、企業が連携し

て“共同体”を形成し、「里山都市の新たなライフスタイルの創出」を目指します。さらに、互いの知恵や技術を融合させてイノベーションを創出し試作・実験・実装などを行います。

具体的には、IoT 活用推進セミナーやイノベーション活動発信イベント、KIT 研究機関との共同研究などの実施を予定しています。

## 井上さんが優秀賞を受賞

### クリエイティブベンチャーシティ金沢ビジネスプランアワード 2016

金沢市が主催する「クリエイティブベンチャーシティ金沢ビジネスプランアワード 2016」で井上俊さん（情報工学科 3 年）の『『OMATSURI』～今日から YOU も立派なサムライ』が優秀賞を受賞しました。

井上さんが提案した『OMATSURI』は、担い手不足に悩むお祭りの主催者と、お祭りに参加したい外国人観光客を結びつけるサービスです。

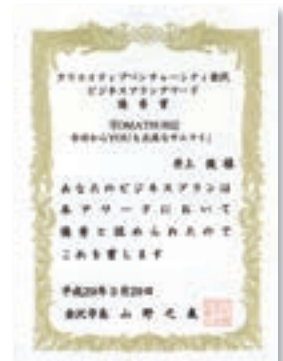
お祭りを主催している自治体や壮年会に

は、担い手不足が深刻な祭りを無料で手伝ってくれる人たちを世界中から募集できるというメリットがあります。一方、外国人観光客や留学生には、ウェブやアプリを通じて、日本の伝統的なお祭りに手軽に参加できるという価値を提供できます。

今回、1 次審査（書類審査）、2 次審査（プレゼンテーション）を経て、井上さんをはじめ、3 人が受賞しました。



優秀賞を受賞した井上さん



# 2018年4月、国際高等専門学校誕生へ。

## グローバルイノベーターを目指す 15歳からの新しい高等教育システム

高専から大学院までの **5 + 4** の9年間一貫教育  
国際高専 金沢工大 (4つの学びのステージ)

世界で活躍するグローバル人材とは、未知なものの多様な解決策がある問題に果敢に挑戦し、専門分野が異なる人達と新しい価値を生み出していく「イノベーション力」のある、自律した人材であると考えています。国際高専では、15歳の早い段階から、英語での「STEM※による専門基礎教育」、「エンジニアリングデザイン教育」、「課外活動プログラム」の3つの柱からなる教育によって、視野を広げること、思考力を高めること、チームで教え、学び

合うことの喜びを体得出来る教育環境とシステムを構築し、「グローバルイノベーター」を目指します。

1、2年次は新設する「白山麓キャンパス」で寮生活を送り、3年次は全員が1年間、ニュージーランドに留学。4、5年次は金沢工大の学生と共に専門分野の学修・研究活動に取り組みます。卒業後は金沢工大3年次に編入学して、さらに大学院へと進むことができ、国内初となる高専から大学院までの9年間一貫教育を実践します。

※ STEM 教育……S=Science (科学)、T=Technology (技術)、E=Engineering (工学)、M=Mathematics (数学) を統合して学び、理工学的思考力を養う教育

2018年2月完成予定の白山麓  
キャンパス・国際高専校舎



### STAGE 1

### 1、2年次

## 欧米型の全寮制スクール



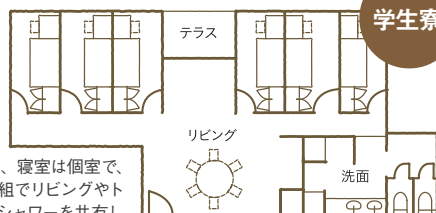
写真左●学生が自由に創作活動できる「モノづくり commons」。3Dプリンタやレーザーカッターなど加工スペースがあります

写真下●平日の夜には学習の定着と授業への積極的な参加を促すラーニングセッションがあります。教員はもちろん、学生同士でも教え合うほか、習熟度に合わせて英語のサポートも行います



### 大自然に囲まれた 白山麓キャンパス

1、2年次が過ごす白山麓キャンパスは「英語によるラーニングコミュニティ」。数学や理科、情報など大部分の科目を英語で学びます。さらに、日本初の理工系リベラルアーツ教育を通して、多様な課題を解決できる力を身につけます。



寮では、寝室は個室で、6人1組でリビングやトイレ、シャワーを共有します

### STAGE 2

## ニュージーランド留学

### 国立オタゴポリテクニクで 世界中から集まった学生と学ぶ

3年次は全員がニュージーランド・ダニーデン市にある国立オタゴポリテクニクへ留学し、世界中から若者が集まる環境で学びます。現地での生活は地元の家庭にホームステイします。企業でのインターンやプロジェクト活動など様々なプログラムが準備されています。



MESSAGE | 進化する高専に期待を



金沢工業高等専門学校 校長  
(国際高等専門学校 校長就任予定)  
**ルイス・バークスデール**

国際高専では、科学や技術に関心があり、自ら課題を見つけ、解決したい、世界を変えたいという意欲のある学生を求めています。多様な個性を受け入れる

学校にし、多くの帰国子女や外国人留学生、女子学生を迎えたいですね。

国際高専のチャレンジは、卒業生の皆さんが築いてきた実績、信頼があってこそできるものです。理工教育のパイオニアとして貢献してきた金沢高専が世界レベルで発展していくことを、どうぞ温かく見守ってください。



OPEN CAMPUS

ご家族・ご友人とお気軽にご参加ください

国際高専オープンキャンパス



8/19	国
9/16	国
10/14	国 ※
11/4	国
11/25	国

※ 高専祭併催

●お問い合わせは金沢高専事務局まで  
TEL 076-248-9840

詳細はウェブサイトでも順次お知らせします。

国際高専

3年次

STAGE 3

4、5年次

金沢工大の学生との  
コラボレーション



写真上 ● ニュージーランドで最も歴史のある国立の高等教育機関であるオタゴポリテクニクは実社会で即戦力となる知識と技術の修得に重点を置き、企業から高い評価を得ています

写真左 ● 修了式の写真。金沢高専が14年にわたって実施してきた留学プログラム。留学で養った自立心や英語力を活かし、帰国後は多くの学生がリーダーシップを発揮します



写真左 ● より高度な English・STEM 教育を学びます

写真下 ● 15の研究所が集積するやつかほりサーチキャンパス。産学連携の共同研究も数多く行われ、社会で実際に役立つ技術の開発に携わることができます

大学生と共に  
専門分野の  
学修・研究活動

4、5年次はより高度な English・STEM 教育を学び、金沢工大の学生と連携した研究やプロジェクト活動を行います。金沢工大が実践する「世代・分野・文化を超えた共創教育」、「アクティブでオープンな夢考房キャンパス」によって夢やビジョンの実現を目指し、知的創造活動に取り組めます。



金沢工大大学院ではイリノイ大学やロチェスター工科大学、ハワイ大学への留学プログラムがあり、ロチェスター工科大学とはデュアルディグリープログラムも用意されています

高度な研究環境で最先端の  
プロジェクトに取り組む

5年間でグローバルイノベーターの素養を身につけた学生は、金沢工大3年次に編入、さらに同大学院に進学し、企業や地域とも連携した高度な研究環境で最先端のイノベーションプロジェクトに取り組めます。

# こぶし会会員総数が 71,024 名に 高専・大学の同窓会入会式



▲ 入会の詞を読み上げる大学同窓会幹事代表の谷井猛流さん（右）

平成 28 年度の入会式が、大学同窓会は平成 29 年 3 月 11 日、高専同窓会は 3 月 15 日にそれぞれ行われ、こぶし会の未来を担う新会員が仲間として加わりました。

各同窓会の入会式には、こぶし会や同窓会役員らが出席し、松田真一こぶし会会長、殿村和也大学同窓会会長、早川義造高専同窓会会長から新会員に歓迎と激励の言葉が贈ら



▲ 高専同窓会の幹事代表を務める竹田紘大さん（左）

れ、新会員の入会を祝いました。

大学同窓会入会式では谷井猛流さん（経営情報工学科）、高専同窓会入会式では竹田紘大さん（機械工学科）が、幹事代表として「各人が持てる力を遺憾なく発揮し、会の発展に寄与します」と入会の詞を読み上げました。

平成 28 年度の新会員を合わせたこぶし会会員総数は 71,024 名となりました。こぶし会の明日の発展を拓く新会員の活躍を期待します。

## 保二会

### 能登の古刹と宇宙船に出会う

平成 29 年度文化講座



▲ 五重塔を背景に書院庭園で記念撮影する皆さん



▲ 参加者は宇宙へのロマンをかき立てていました

文化講座「『妙成寺』参拝と『コスモアイル羽咋』見学の旅」は平成 29 年 5 月 21 日に会員ら 15 名が参加して行われ、前田家ゆかりの名刹に目を凝らしたほか、人類が宇宙開発に挑戦してきた歴史を学びました。

妙成寺は北陸における日蓮宗の本山であり、五重塔、本堂、祖師堂など 10 棟が国重要文化財に指定されています。一行は二王門をくぐった後、北陸三県で唯一の五重塔を見学しました。総高 34・18 m の木造の塔は江戸時代初期の傑作で、平成 19 年の能登半島地震でも全く被害がなかったと言います。丈六堂や本

堂などを見て回ったほか、五重塔を借景とした書院庭園の美しさに触れました。

また、参加者は、五重塔に見張り窓のような窓があり、庫裡の床下に抜け穴のような地下倉庫などがあるなど、妙成寺が前田家の能登の出城の役割を果たしていたとの説明に関心を寄せていました。

続いて、宇宙科学博物館「コスモアイル羽咋」では、参加者は館内に展示されている宇宙船や探査機の数々に目を輝かせました。中でも旧ソ連製の「ヴォストーク帰還用宇宙カプセル」は実際に宇宙空間を飛行し、大気圏に再突入した際に表面が焼け焦げた跡が残っており、参加者は本物だけが持つ迫りに圧倒されていました。



こぶし会

保二会 (ほじかい)

北陸電波学校 北陸電波専門学校  
北陸電波高等学校 金沢工業大学附属高等学校

大学同窓会

高専同窓会

学科同窓会

機扇会 (きせんかい)

機械工学科 機械システム工学科  
物質応用工学科 先端材料工学科  
物質システム工学科 ロボティクス学科  
航空システム工学科

琥陸会 (こぼくかい)

電気工学科  
電子工学科  
電気電子工学科  
情報通信工学科  
電子情報通信工学科

経工会 (けいこうかい)

経営工学科  
経営情報工学科  
情報マネジメント学科  
情報経営学科  
経営情報学科

ながつき会

土木工学科  
環境土木工学科

積木会 (つみきかい)

建築学科  
居住環境学科  
建築都市デザイン学科  
建築デザイン学科

扇翔会 (せんしょうかい)

情報処理工学科  
情報工学科  
メディア情報学科

平結会 (へいゆうかい)

人間情報工学科 環境システム工学科 バイオ化学科  
環境化学科 生命情報学科 心理情報学科  
応用バイオ学科 応用化学科

経工会

経営工学科・経営情報工学科・情報マネジメント学科・情報経営学科・経営情報学科

情報の判断は正しく

第31回異業種交流会

第31回異業種交流会は平成29年1月22日、金沢市のANAホリデイ・イン金沢スカイで19名が出席して開かれ、経営情報学科の齋藤正史教授が「これまでの歩みとこれからの工大の学生に望むことーITの技術革新と社会の変革」と題して講演しました。

齋藤教授は、インターネットの成長はとどまることを知らず、この30年の間に人間の仕事は、モノからコト、そしてヒトづくりへと内容が変化してきたと指摘しました。その上で、学生に対して「目の前の情報が正しいのかを評価できるとともに、将来を見据

えて必要な技術や知識を身につけてほしい」とアドバイスしました。



▲ 齋藤教授の鋭い指摘に納得する参加者

第32回異業種交流会

■日時 平成29年8月20日(日)  
受付10:00、開始10:30  
■場所 ANAホリデイ・イン金沢スカイ  
■会費 2,000円  
(昼食込み、講演聴講のみは無料)

■講師 寺賀俊明氏(経営工学科・S45年卒)  
■演題 「我が人生を振り返って」  
■申し込み：前日までに経工会ホームページ参加フォームから申し込むか、こぶし会事務局までご連絡ください。

穴水サンセットセッション

■日時 平成29年9月2日(土)～3日(日)  
■場所 穴水湾自然学苑  
※詳細は経工会ホームページでご確認ください。

機扇会

機械工学科・機械システム工学科・物質応用工学科・先端材料工学科・物質システム工学科・ロボティクス学科・航空システム工学科

優秀な学部生38名を表彰

機扇会優秀論文賞を授与

プロジェクトデザインⅢで優秀な成果をあげた機械系3学科の学部生38名に対する表彰(機扇会優秀

論文賞)を平成29年3月11日に行うとともに、卒業した学部4年生381名の今後の活躍を期待し、エールを送りました。

14,639名の正会員を抱える機扇

会では、こぶし祭や全国一斉ボウリング大会への参加、交流会の企画などを通じて活性化を図っています。皆さまの積極的なご参加を心よりお待ちしております。

こぼくかい  
 **琥睦会**

電気工学科・電子工学科・  
 電気電子工学科・情報通信工学科・  
 電子情報通信工学科

## 8月5日(土)に開催

### 総会と記念講演会

平成 29 年度琥睦会総会を下記のとおり開催いたします。当日は、退職された小原健司先生の記念講演のほか、感謝の意を表した懇親会を行います。なお、総会に先立ってキャンパス見学会も実施いたしますので、皆さまお誘い合わせのうえ、多数のご参加をお待ちしております。

- 日時 平成 29 年 8 月 5 日 (土)
  - ① キャンパス見学会 15:30 ~ 16:30  
 集合場所 / 金沢工大 21 号館玄関前  
 集合時間 / 15:20
  - ② 総会 17:00 ~ 17:30 (受付 / 16:30 ~)  
 会場 / 金沢工大 21 号館 5 階会議室
  - ③ 記念講演 17:30 ~ 18:30  
 会場 / 金沢工大 21 号館 5 階会議室  
 講師 / 小原健司先生  
 演題 / 「金沢工大教員としての 13 年を振り返る」
  - ④ 懇親会 18:40 ~ 20:30  
 会場 / 金沢工大 21 号館 2 階カフェテリア「イルソーレ」
- 会費 4,000 円 (夫婦でご出席の場合は二人で 5,000 円)
- 申し込み こぶし会事務局まで

ながつき会  


土木工学科・  
 環境土木工学科

## 8月5日(土)に実施

### 現場研修会

恒例となりました現場研修会を下記の日程で実施いたします。今回は、北陸新幹線の延伸区間である金沢～敦賀区間、延長 125 km のうち、川北橘高架橋 (白山市～川北町) 工区の施工状況のほか、金沢市戸室新保町で施工している新たな最終処分場の整備状況を学ぶ予定です。

(お子様の参加も可能ですが、乗車定員の都合上、先着 40 名程度とさせていただきます。)

- 日時 平成 29 年 8 月 5 日 (土) 8:30 ~ 14:00  
 ※雨天決行 (荒天の場合は中止になる場合があります)
- 集合場所 金沢工大 2 号館前
- 定員 約 40 名
- 参加費 2,000 円 (昼食含む)
- 申し込み こぶし会事務局まで



▲ 昨年の現場研修会の様子

へいゆうかい  
 **平結会**

人間情報工学科・環境システム工学科・  
 バイオ化学科・環境化学科・生命情報学科・  
 心理情報学科・応用バイオ学科・応用化学科

## 10月21日(土)に開催

### 総会と親睦会

第 3 回平結会総会と懇親会を平成 29 年 10 月 21 日に開催します。懐かしい友人、知人と久しぶりに再会してみませんか。お子様と一緒にご家族での参加もお待ちしております。

#### 第 3 回平結会総会

- 日時 平成 29 年 10 月 21 日 (土) 17:00 ~
- 会場 金沢工大 23 号館 415 室

#### 懇親会

- 日時 平成 29 年 10 月 21 日 (土) 18:30 ~
- 会場 テルメ金沢
- 会費 会員 6,000 円、子供 1,000 円
- 問い合わせ こぶし会事務局まで

せんしょうかい  
 **扇翔会**

情報処理工学科・情報工学科・  
 メディア情報学科

## 10月21日(土)に開催

### 学園祭ミーティング

こぶし祭 (工大祭併催) の開催に合わせて、下記のように「学園祭ミーティング (卒業生懇親会)」を開催いたします。学科の現状報告および在学生との交流を企画しております。情報処理工学科、情報工学科、メディア情報学科の卒業生の皆さまの参加を心よりお待ちしております。

- 日時 平成 29 年 10 月 21 日 (土) 13:00 ~
- 場所 金沢工大内  
 ※開催場所の詳細は決まり次第、  
 facebook (<https://www.facebook.com/sensyoukai>)  
 に案内いたします。
- 会費 1,000 円
- 申し込み 小松義明 (H22 年卒)  
 E-Mail: sensyoukai@m1st.kanazawa-it.ac.jp
- 締切日 平成 29 年 10 月 13 日 (金)

7万1,000人を超える会員数を誇るこぶし会を支えているのが各委員会のメンバーです。平成28年度からメンバーが一新された委員会をご紹介します。

## 支部委員会

### 支部活動の活性化を推進



支部委員会は、全国各地で開催する「支部総会」、全国48支部の代表者が一堂に会する「全国支部代表者会議」、九州・沖縄や中国・四国、近畿、東北・北海道のエリアごとに開催する「支部長会議」などの企画立案、連絡・調整、予算管理などを行っています。



中でも、支部総会は重要な行事の一つです。大学の拯友会（保護者会）の日程と各支部からの要望をもとに日程を調整します。また、全国支部代表者会議は、支部が意見を出し合い、同窓会の活性化について話す場です。各支部に対して現状の問題点などを事前に



●支部委員会の皆さん

担当副会長 早川 義造（高専・電気・43年）  
委員長 源野 統夫（大学・建築・H2年）  
副委員長 水野 四郎（保二会・39年）  
野中 正樹（高専・機械・49年）  
委員 12名

ヒアリングし、議案や進行スケジュールを検討します。

こぶし会の活性化には、活発な支部活動が必要です。ぜひ一度、支部総会に参加してみませんか。

## こぶし会の国際交流事業支援

### 苦手だった英語を克服、帰国報告会で成果を発表

こぶし会では、金沢高専と金沢工大が実施する国際交流プログラムに支援を行っており、このほど参加した学生の帰国報告会が行われました。

平成28年度に初めて支援したのは、大学院生交換留学プログラムです。アメリカのイリノイ大学・アーバナ・シャンペイン校へ9カ月間、留学した足立創さん（システム設計工学専攻）、内田健登さん（情報工学専攻）、鈴木直宏

さん（機械工学専攻）がそれぞれ現地で学んだことを報告しました。苦手な英語を克服したいと参加した鈴木さんは、授業をはじめとしたさまざまな場面で議論する機会が多いとした上で「完璧な英語を話さなく



ても相手に伝わるのが分かり、英語への恐怖心がなくなった」と話しました。

このほか、こぶし会では「ニュージーランド英語研修」と「ラーニングエクスプレス（タイ）」も支援しました。

こぶし会PRESENTS

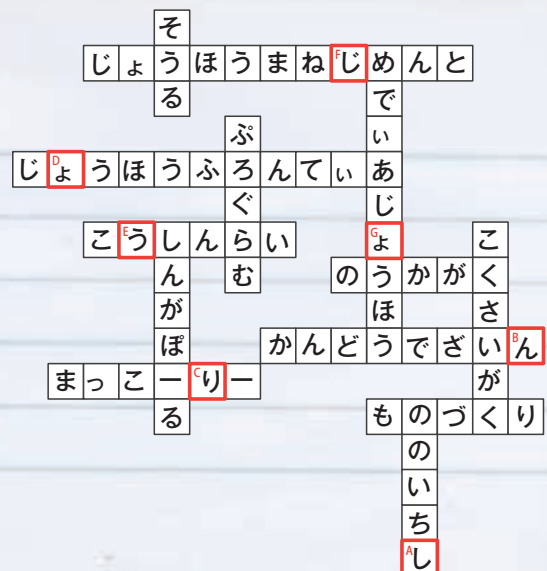
## クイズの学園

前号の  
答え

### KIT検定（中級編）の答え

パズルは右の通りになります。  
パズル内のA～Gの文字を拾って並べると

A し B ん C り D よ E う F じ G よ となります。



# 情熱注ぐ、 課外活動。

このコーナーでは、意欲を持って課外活動に取り組む学生の様子を紹介しています。今号は、産学・地域連携教育研究プロジェクトの「KIES プロジェクト」と「地方創生・商店街活性化・DK art café プロジェクト」です。

テクノロジーの楽しさを知り、  
社会におけるIoTを実現

## KIES プロジェクト

KIESとは「KIT Information Engineering & Science」の略称で、「テクノロジーの力で楽しいことを」を活動の目標に掲げています。情報工学科を中心として学生35人が参加しています。

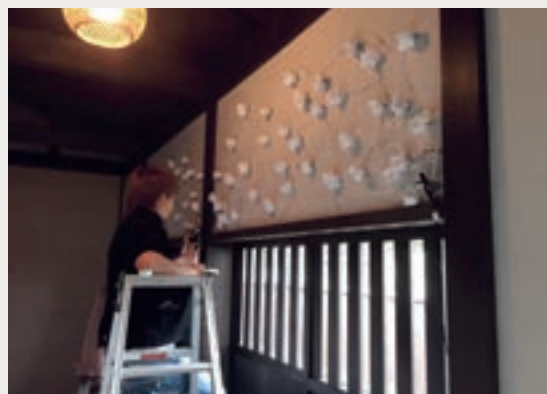
活動としては、社会における「IoT（モノのインターネット）」を実現するため、各種センサーを取り扱うマイコン制御技術、情報送信に必要な無線通信技術、情報を集約して解析するクラウド基盤について学んでいます。このほか、バーチャルリアリティ（仮想現実）のコンテンツ作成にも取り組んでい

ます。平成26年度からは、金沢市が開く「KANAZAWA アプリ開発塾」にプロジェクトメンバーとして参加し、地域の課題を解決するアプリケーションも開発しています。

代表を務める今井良謙さん（電子情報通信工学科2年）は「アプリ班、ハードウェア班、VR班が協力しながら、今までできなかったことに挑戦し、プロジェクトメンバーが互いに刺激し合うことで化学反応を起こしていきたい」と意欲を見せています。



KITハッカソンで実演されたバーチャルリアリティの様子  
※KITハッカソンとは金沢工大が主催するプログラミング主体のコンテストです



野々市の市で披露した「椿ロード」



長谷川氏のデジタルアートがカフェを彩ります



課題解決のために議論する学生たち

実店舗のカフェを運営し、マーケティングなどを実践

## 地方創生・商店街活性化・DK art café プロジェクト

このプロジェクトは、豎町に実際の店舗として開設された「DK art café」の企画・運営を通じて、日ごろ学んでいるマーケティングや経営分析などをリアルな課題として実践しています。4学部9学科の学生31人が参加しています。

「DK」とはデジタル掛け軸のことで、世界的なデジタルアーティスト・長谷川章氏がカフェの空間を演出しました。カフェで出す食べ物や飲み物も地産地消にこだわることで地元産業の認知度向上を目指すほか、漫才ライブなどのイベントを通じた豎町商店街の活性化も研究課題として取り組んでいます。

石川には芸術を楽しむ文化があるものの、芸術と石川の食文化を同時に楽しめる場所がなかったことから、金沢工業大学発の地域共創・大学ベンチャーとして設立したDK art café。リーダーの山田陽樹さん（経営情報学科4年）は「日々、カフェを運営する中で、初めてのことや分からないことに挑戦しています。カフェが金沢の新名所になればうれしいです」と笑顔を見せます。



## 優れた学生の育成に 資金面でのご協力を



### 石川憲一 名誉学長

特別奨学事業寄付金募集委員会 委員長

#### 『特別奨学事業』を推進する 寄付金募集の委員会を組織

昭和32年に北陸電波学校を創設して以来、金沢工科大学園は科学技術の発展の一翼を担うという重要な社会的責務を着実に果たしてまいりました。本年、学園創立60周年を迎えるにあたり、少子高齢化という時代の逆風に敢然と立ち向かい、さらなる飛躍に向けた「工学アカデミア計画」の新たな取り組みが全学的にスタートします。

「工学アカデミア計画」とは、これからは「社会から信頼され、必要とされる学園」、「学生にとって魅力ある学園」であり続けるために、学生、理事、教職員が三位一体となって教育・研究を一層充実させていこうという遠大なる行動計画の総称です。その中でも『夢考房プロジェクト事業』が皆様からの寄付に支えられ、成果を重ねる一方、今年から本格的に力点を入れていくのが『特別奨学事業』です。

現在、金沢工大では、学業の優秀さはもとより、社会においても十分な人間力をもってリーダーシップを発揮することが期待される学生に特別奨学金を給付しています。また、

金沢高専においても、特待生制度による修学支援として優秀な学生に対し奨学金を給付しています。

今回、これらの『特別奨学事業』に対し、積極的なご支援とご協力の輪を広げるために、金沢工科大学園ではさまざまな部局などを横断した『特別奨学事業寄付金募集委員会』を組織しました。そして本委員会には、こぶし会の方々にも参画していただいています。

#### 大学院への進学率を 3分の1以上に引き上げる

平成28年度において本学園は、金沢工大の特別奨学生制度に1億8,400万円、金沢高専の特待生制度に600万円の特別奨学金を支出しました。平成29年度には、金沢工大に1億9,900万円、金沢高専に600万円の特別奨学金の支出が予定されています。

金沢工大の特別奨学生にあっては、保護者のご理解も得ながら大学院への進学を推奨し、より高度な知識や能力を身につけた人材に育てほしいと考えています。金沢高専の特待生においても金沢工大への編入、そして大学院へという9年間の一貫教育を通じて、イノベーション能力を一層高めてもらいたいと願っております。これにより本学の大学院に進学する割合を、現在の5分の1から3分の1以上に引き上げたいと思います。そのためにも「特別奨学事業」への積極的なご支援をお願い申し上げます。

もちろん、金沢工科大学園の教育目標である「自ら考え行動する技術者の育成」の実現に不可欠な『夢考房

プロジェクト事業』についても、これまで以上のご支援をお願いいたします。

#### こぶし会会員のさらなる 積極的なご協力が必要

グローバル化が進展する国際社会においては、日本人としてのアイデンティティを堅持し、語学力と人間力を兼ね備えたたくましい人材の育成が不可欠です。

金沢工大は、「学生が主役」とする教育方針のもと、プロジェクトデザイン教育の実践を通じて、教育付加価値日本一の大学を実現いたしました。これからは、グローバル社会で際立って活躍できる能力を育めるように、より一層アクティブでオープンな夢考房キャンパスの形成に努めてまいります。

また、金沢高専は、平成30年度から国際高専に名称を変更します。さまざまな分野の専門家や多様な文化・価値観を持つ人々と協働しながら、グローバル社会において新たな価値を創り出すことができる「グローバルイノベーター」の育成を目指しています。

今日の金沢工科大学園のステータスは、全国に約7万人を数えるこぶし会会員の実社会における活躍によって得られたものです。こぶし会と金沢工科大学園は、車の両輪であり、将来有為の学生を社会に輩出する役割を担っていると思っています。このように優れた後輩育成のためにも、皆様には本寄付金募集の趣旨にご賛同いただき、ぜひとも、資金面でのご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

### 同窓会も応援します。

金沢工科大学園は、高等教育機関として長きにわたって社会が求める人材を輩出してきました。その役割を今後も果たし、学生支援の充実を掲げた「工学アカデミア計画」の取り組みを同窓会も応援します。これからも金沢工科大学園が大きく飛躍することを期待します。

金沢工科大学園同窓会「こぶし会」 会長 松田真一





## 平成 29 年度全国支部代表者会議

# こぶし会の活性化に一丸 全国の支部代表者が議論

こぶし会全国支部代表者会議が平成 29 年 6 月 10 日、金沢工大 23 号館で開かれ、全国から支部代表者および支部委員ら 110 人が出席し、こぶし会の活性化に欠かせない支部活動の方向性について話し合いました。

会議では初めに、松田真一こぶし会会長が「一人でも多くの同窓生にこぶし会を認識してほしい」と挨拶し、学校法人金沢工業大学の泉屋利郎理事長が「学園も大きく変わろうとしており、ぜひとも同窓生の援助をお願いしたい」と呼び掛けました。

源野統夫支部委員長を議長とし、支部活動の活性化について検討しました。出席者から多くの発言があり、「ハガキにコメントを入れるようになってから支部総会に参加する人が増えた」と秋田支部が地道な努力が実を結んでいる事例を紹介したほか、SNS の活用では、沖縄支部が

「フェイスブックで情報を発信するようになってから関心を持ってもらえるようになった」と一定の成果を強調しました。また、「アナログにしる、デジタルにしる、真心が大切」という意見もありました。

このほか、「地元の観光地や文化、食に触れる企画を実施し、参加者を募りたい」「全国一斉ボウリング大会の日程に幅を持たせれば、参加人数が増えるのではないか」といった声もありました。石川憲一名誉学長が学生支援に対する寄付への協力、殿村和也こぶし会副会長が閉会の言葉を述べ、会議は閉会しました。



## 新夢考房に感嘆!

会議後の新夢考房見学会では、エコランカーやソーラーカーに所属する学生に声をかけ、作業の難しさなどを聞いたほか、木工加工ブースや金属加工ブース、3D プリント加工スペース、試走スペースといった充実した施設を見て回りました。

参加者からは、「作りたいものを作ることができる今の学生がうらやましい」「後輩が頑張っている姿がうれしい」といった感想が聞かれました。



## 懇親会で心一つに

懇親会は、金沢工大 21 号館レストラン「ラテラ」で開かれ、出席者は金沢工科大学園の発展に向けて心一つにしました。

早川義造こぶし会副会長、黒田壽二こぶし会名誉会長が挨拶し、阪口龍平奈良支部長の発声で乾杯しました。その後、出席者は学生時代の思い出などを話し、親睦を深めました。最後に、北陸電波学校、金沢高専、金沢工大の校歌を全員で歌い、竹島茂孝こぶし会副会長の閉会の言葉で閉めました。



平成29年度 中国・四国支部長会議

開催地を毎年変え  
参加者の増加を

平成29年度の中国・四国支部長会議が平成29年5月28日、鳥取県米子市の米子ワシントンプラザホテルで開かれ、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知の支部長ら29名が出席し、それぞれの支部の活動状況などを報告しました。

初めに、早川義造こぶし会副会長が「こぶし会の発展には、支部活動の活性化が欠かせません。積極的な活動を期待します」と挨拶し、開催支部の田村友和鳥取支部長が歓迎しました。

岡山支部は「昨年の支部総会には石川憲一名誉学長が臨席され、例年よりも多い20名の参加があった」とし、会員が知っている先生が出席することで支部総会への参加が増えるのではないかと指摘しました。

また、山口支部は「山口県は東西に長く、北海道や新潟支部のように開催地を毎年変えることで、新しい会員の参加を促したい」、愛媛支部は「こぶし会には全国に支部があり、どこに行っても交流ができるとアピールしている」と語るなど、参加者の獲得に向けて議論を交わしました。会議には、泉屋利郎理事長も出席し、学生支援に対する寄付への協力を呼び掛けました。



平成29年度 九州・沖縄支部長会議

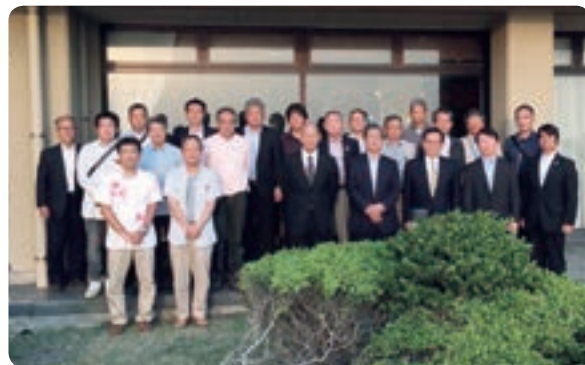
フェイスブックで  
ハガキの返信が増加

平成29年度の九州・沖縄支部長会議が平成29年5月13日、福岡県福津市の和風旅館華杏弥太楼で開かれ、8県（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）の支部長ら22名が出席し、各支部の活動などについて話し合いました。

会議では、松田真一こぶし会会長、開催支部の今里大平福岡支部長が挨拶した後、活動報告などを行いました。長崎支部からは「拯友会（保護者会）にもっとアピールをしてほしい」との要望があり、宮崎支部は「保護者への説明を続けてきた成果なのか、ハガキの返信率は50～60%を推移している」と話し、保護者へのアプローチがポイントだという意見も聞かれました。

また、大分支部は「今年、ハガキにコメントを初めて書いてみたところ、参加するという返信が増えたので手応えを感じている」、沖縄支部からは「フェイスブックの情報発信がハガキの返信につながっている」との報告もありました。

各支部とも新たな参加者を増やすため、参考になる取り組みには質問も相次ぎました。会議には石川憲一名誉学長も出席し、学園の現状の説明や寄付への協力をお願いしました。



平成29年度こぶし会支部総会のお知らせ

■ 東北・北海道エリア

道東 >> 7/8 (土)  
青森 >> 7/22 (土)  
宮城 >> 7/1 (土)  
秋田 >> 8/25 (金)

■ 関東エリア

茨城 >> 7/8 (土)  
関東こぶし会 >> 7/7 (金)  
(埼玉・千葉・東京・神奈川)

■ 北陸・甲信越エリア

福井 >> 7/8 (土)  
山梨 >> 7/21 (金)  
長野 >> 7/8 (土)

■ 東海エリア

岐阜(岐阜) >> 7/8 (土)  
岐阜(高山) >> 7/22 (土)  
静岡(静岡) >> 7/28 (金)  
愛知(名古屋) >> 7/29 (土)

■ 近畿エリア

三重 >> 7/9 (日)  
滋賀 >> 7/8 (土)  
京都(京都) >> 7/22 (土)  
京都(舞鶴) >> 7/29 (土)  
京都(福知山) >> 8/5 (土)  
和歌山 >> 7/1 (土)

■ 四国エリア

愛媛 >> 7/1 (土)  
高知 >> 7/8 (土)

■ 九州エリア

福岡 >> 8/11 (金)  
宮崎 >> 7/1 (土)

※札幌、岩手、福島、栃木、新潟、静岡(浜松)、愛知(豊橋)、奈良、鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、佐賀、長崎、熊本、大分、鹿児島については、6月末までに終了いたしました。

※山形、群馬、富山、高岡、大阪、兵庫、沖縄の各支部は、日程が決まり次第、詳細をご連絡いたします。

詳細はこぶし会ホームページをご覧ください。

新支部長紹介

新しく就任された支部長をご紹介します。今後の活躍が期待されます。



香川支部長  
米田 卓さん  
(大学・建築・53年)

第17回

卒業生もお祭りの季節です♪

# こぶし祭開催!

卒業生、在学生、地域の方々に愛される恒例イベント「こぶし祭」が今年も10月14日、15日、21日、22日の4日間開催します。全国の自慢の特産品をそろえた「こぶし屋」、豪華賞品が当たる大抽選会、多彩なイベントを繰り広げるステージ企画など、その楽しさは来てみないと分かりません!ぜひ会場にお越しください。

高専祭併催

10/14 sat・15 sun

工大祭併催

10/21 sat・22 sun

## 「会報こぶし」

# オリジナル 応募クイズ

こぶし祭の10月21日(土)に抽選します

こぶし祭で皆さんが心待ちにしているのは「お楽しみ抽選会」でしょう。祭りに参加できる会員はもちろん、会場に足を運ばない会員にも豪華賞品が当たるチャンスがあるのが『オリジナル応募クイズ』です。会報こぶしを読んでいる方なら、ハガキにクイズの答えを書き、応募券を貼って送るだけで、賞品が当たるかもしれません!全国の皆さんからの応募をお待ちしています。

※以下の写真はイメージであり、実際の賞品と異なる場合があります。



賞

Bコース

水なしで調理する鍋  
ヘルシオ  
ホットクック



Aコース

コンパクトで便利!  
iPad mini 4



Cコース

確実にゴミを吸い取る  
キャニスター型  
掃除機



3つのコースより  
お選びください



賞

いつでも楽しめる  
Nintendo Switch



賞

ハンガーにかけたまま  
衣類スチーマー



その他  
豪華賞品が  
当たる

## 応募方法

「会報こぶし」の巻末ページに付いている応募券を切り取って郵便ハガキに貼り、クイズの答えと希望のコース、あなたの郵便番号、住所、氏名、電話番号、卒業年、同窓会名(保二会、高専、大学のいずれか)を記入し、下の宛先までお送りください。正解者の中から厳正な抽選のうえ、当選者を決定いたします。なお、抽選会は、10月21日(土)の第17回こぶし祭で行われ、当選者はこぶし会ホームページで発表します。

### 【宛先】

〒921-8501  
野々市市扇が丘7番1号  
金沢工業大学内 こぶし会事務局  
第17回こぶし祭  
「オリジナル応募クイズ」係

### 【記入例】

クイズの答え	
_____	コース
郵便番号 〒000-0000	
住所 ○○○○	
氏名 ○○	
電話番号 000-000-0000	
卒業年 ○○○	
同窓会名 ○○○○	

ハガキ裏面

応募券を貼る

### 【締め切り】

平成29年10月6日(金)  
当日消印有効

## 応募クイズ問題

新たな建物が完成した  
金沢工科大学園のものづくり  
の拠点の名称は?







# こぶし会 会計報告

## 平成28年度 保二会決算書

■収入の部 H.28/4/1-29/3/31		
大科目	中科目	決算額 (円)
活動費収入	活動費収入	58,756
繰越金	繰越金	0
合 計		58,756

■支出の部		
大科目	中科目	決算額 (円)
経常費	事務局費	37,393
事業費	事業費	21,363
繰越金	繰越金	0
合 計		58,756

## 平成29年度 保二会予算書

■収入の部 H.29/4/1-30/3/31		
大科目	中科目	予算額 (円)
活動費収入	活動費収入	753,000
繰越金収入	繰越金収入	0
合 計		753,000

■支出の部		
大科目	中科目	予算額 (円)
経常費	事務局費	178,000
事業費	事業費	545,000
予備費	予備費	30,000
合 計		753,000

## 平成28年度 こぶし会決算書

■収入の部 H.28/4/1-29/3/31		
大科目	中科目	決算額 (円)
会費収入	正会員会費収入	47,118,750
	維持会費収入	4,323,000
	総会会費収入	459,000
寄付金収入	寄付金収入	110,000
基本財産運用収入	基本財産運用収入	8,669,179
雑収入	預金利息収入	1,393
	その他の収入	6,079,005
繰越金収入	繰越金収入	4,884,218
合 計		71,644,545

■支出の部		
大科目	中科目	決算額 (円)
経常費	事務局費	1,764,209
事業費	会報費	18,337,817
	支部費	17,134,020
	企画運営費	8,888,721
	総会費	4,661,180
同窓会助成費	保二会	58,756
	高専同窓会	556,408
	大学同窓会	3,023,462
積立基金	積立基金	13,000,000
その他の支出	その他の支出	117,222
繰越金	繰越金	4,102,750
合 計		71,644,545

## 平成28年度 金沢工業高等専門学校同窓会決算書

■収入の部 H.28/4/1-29/3/31		
大科目	中科目	決算額 (円)
活動費収入	活動費収入	556,408
繰越金収入	繰越金収入	0
合 計		556,408

■支出の部		
大科目	中科目	決算額 (円)
経常費	事務局費	421,608
事業費	事業費	134,800
繰越金	繰越金	0
合 計		556,408

## 平成29年度 金沢工業高等専門学校同窓会予算書

■収入の部 H.29/4/1-30/3/31		
大科目	中科目	予算額 (円)
活動費収入	活動費収入	786,000
繰越金収入	繰越金収入	0
合 計		786,000

■支出の部		
大科目	中科目	予算額 (円)
経常費	事務局費	423,000
事業費	事業費	333,000
予備費	予備費	30,000
合 計		786,000

## 平成29年度 こぶし会予算書

■収入の部 H.29/4/1-30/3/31		
大科目	中科目	予算額 (円)
会費収入	正会員会費収入	47,790,000
	維持会費収入	4,120,000
基本財産運用収入	基本財産運用収入	8,440,000
雑収入	預金利息収入	3,000
	その他収入	3,300,000
繰越金収入	繰越金	4,102,750
合 計		67,755,750

■支出の部		
大科目	中科目	予算額 (円)
経常費	事務局費	1,995,000
事業費	会報費	19,060,000
	支部費	20,590,000
	企画運営費	8,460,000
同窓会助成費	保二会	753,000
	高専同窓会	786,000
	大学同窓会	4,440,000
積立基金	積立基金	9,000,000
予備費	予備費	2,671,750
合 計		67,755,750

## 平成28年度 金沢工業大学同窓会決算書

■収入の部 H.28/4/1-29/3/31		
大科目	中科目	決算額 (円)
活動費収入	活動費収入	3,023,462
繰越金収入	繰越金収入	0
合 計		3,023,462

■支出の部		
大科目	中科目	決算額 (円)
経常費	事務局費	394,681
事業費	学科助成費	801,489
	在学生助成費	1,827,292
繰越金	繰越金	0
合 計		3,023,462

## 平成29年度 金沢工業大学同窓会予算書

■収入の部 H.29/4/1-30/3/31		
大科目	中科目	予算額 (円)
活動費収入	活動費収入	4,440,000
繰越金収入	繰越金収入	0
合 計		4,440,000

■支出の部		
大科目	中科目	予算額 (円)
経常費	事務局費	148,000
事業費	学科助成費	2,376,000
	在学生助成費	1,880,000
予備費	予備費	36,000
合 計		4,440,000

第21回

# こぶし会 ゴルフ大会

先着  
80名

平成29年 9月9日(土)に開催

第21回こぶし会ゴルフ大会が平成29年9月9日、石川県加賀市の片山津ゴルフ倶楽部で開催されます。ゴルフを通じて会員や学園関係者らが親睦を深めるイベントとして定着しており、仲間とともに和気あいあいとプレーませ

んか。皆さまのご参加をお待ちしております。なお、参加できる人数に限りがあり、先着80名とさせていただきますので、ご了承ください。

●問い合わせはこぶし会事務局まで



一緒にプレーしてみませんか!



その風格に圧倒されます  
提供：富山県

### 350年前に建てられた国宝と冬の味覚の「富山湾の王者」

**美しい 荘厳な伽藍様式が**

瑞龍寺は、寛文3(1663)年に高岡の開祖とされる前田利長の菩提寺として、加賀藩3代藩主前田利常が建立した曹洞宗の名刹です。平成9年に山門、仏殿、法堂が、富山県で初めて国宝に指定されました。

また、総門、禅堂、大庫裏、大茶堂、回廊三棟が国重要文化財として指定されており、江戸初期の禅宗寺院建築として高く評価されています。

総門、山門、仏殿、法堂が一直線に並び、左右に僧堂と大庫裏を置くなど、約20年の歳月をかけて造営された壮大な伽藍様式の美しさに目を奪われます。その豪壮な造りは、加賀藩の財力を示しています。

は、慶長14(1609)年に当時「関野」と呼ばれていた荒野に城を築き、近隣の民を集めて城下町を造ったからです。これが「高岡」の始まりとされます。利長の死後、高岡は一時衰退しましたが、利常の政策によって藩都金沢に次ぐ商工業都市として栄えることになりました。細部にまでこだわった禅宗寺院建築を、ぜひ一度ご覧ください。

**「ひみ寒ぶり」は別格の旨さ**

日本中で水揚げされているブリ。その中でも別格のおいしさだと言われているのが、「ひみ寒ぶり」です。この名称で呼ばれるブリは6kg以上と定められています。

九州付近で生まれた日本海のブリは、春から夏にかけて暖流に乗って北上し、成長しながら北海道付近に至ります。晩秋から初冬にかけては南下し、産卵前の最も脂がのったころに富山湾に到着します。



成長するにつれて名前が変わる緑記のいい魚です  
提供：富山県

富山湾は「天然のいけす」と呼ばれています。漁場から港までの距離が近く、まさにいけすから魚をすくうがごとく鮮度が落ちる間もなく運べるから、そう呼ばれています。ブリが最もおいしい時期に、最もおいしい状態で水揚げできる。それが「ひみ寒ぶり」が日本一うまいと言われるゆえんです。

そんなおいしいブリを使った料理は多彩です。刺身はもちろん、ブリ大根、ブリカマ焼きなどで人々の舌を喜ばせています。冬の味覚の代表として「富山湾の王者」と呼ばれるブリを氷見で味わってみてください。



**水上 浩典**  
(大学・情報・60年)

- 活動内容…高岡支部総会、全国一斉ボウリング大会
- 所属会員…2,908名

## 大阪府

### 文化になったお笑いとお笑いの気風が根付く街

**商い上手な 気質に起因**

大阪の文化と言えばお笑い。もその一つでしょう。そんなお笑いの遺伝子を感じられる場所が「寄席」です。寄席で演じられる芸能の内、話す芸の代表は落語です。扇子と手拭いを小道具として使い、滑稽な話などを1人で演じます。

そして、笑いは大阪人の生活の一部となっています。テレビなどでも取り上げられることも多いですが、大阪人の会話は常にノリとツツコミの連続です。漫才師でもないのに、自分がノリなのかツツコミなのかを演じ分けます。「大阪人が二人寄れば漫才になる」と言われるほどで、笑いが日常のコミュニケーションを円滑にしてくれています。

このようなボケとツツコミの文化が生まれたのは、商い上手な大阪人の気質に関係していると言われています。あの手この手で物を買わせようとする、商人に對し、客は気の利いた言葉で切り返して買わない。笑いは、人情味あふれた文化とも言えるでしょう。



お笑いが日常にとけ込んでいます

**「安くて、うまい」は当然**

大阪は「くだおれの街」と言われています。「安くて、うまい」は当たり前前で、それぞれの店が生き残りをかけて、しびきを削っています。「くだおれ」という言葉の語源には諸説があります。大阪は昔、半分が海の中にあり、たくさん橋をかける必要がありました。橋をかけるのに、大阪の商人は私財を投げ打って杭を立てて、お金を使用して倒産する商人もいたことから「杭倒れ」という言葉が生まれたというのもその一つです。

「京の着倒れ、大阪の食い倒れ」と言うように、京都の人は衣服に金をかける着道楽、大阪の人は飲食に金をかける食道楽の気風があるとされます。食道楽と言われるほどですから、大阪の食文化は多彩で、お好み焼きやたこ焼きといった粉もん、てっちり、ホルモン料理は有名です。また、串カツのソースの二度漬け禁止は、大阪人の常識です。

大阪発祥の食も多く、パッテラやオムライス、粟おこしはその代表格です。大阪を訪れたら食にもぜひ注目してください。



お好み焼きなどの粉もんは大坂の食文化に欠かせません  
©(公財)大阪観光局



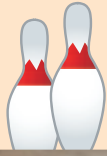
**岸本 亮輔**  
(大学・土木・52年)

- 活動内容…大阪支部総会、全国一斉ボウリング大会
- 所属会員…1,284名

# 全国一斉 ボウリング大会

平成 29 年

11月11日(土)



家族みんなで楽しめる♪

第23回全国一斉ボウリング大会が平成29年11月11日に開かれます。家族参加型イベントとして恒例となったボウリング大会は、親・子・孫の3世代が投げることによって歓声と拍手がわき上がります。毎年参加されている方も、今年初めてという方も、ご参加をお待ちしております。各支部での開催会場などの詳細につきましては、後日、こぶし会ホームページでお知らせいたします。

- 参加資格……こぶし会会員およびそのご家族
- 参加費……2,000円(ご家族1,000円)
- 会場……こぶし会ホームページをご覧ください。

<http://www.kobushi.jp>



## 鎮魂 (敬称略)

下記の方々がお亡くなりになりました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

### <特別会員>

平成 29 年 5 月 安川 茂  
(元大学教授)

### <正会員>

小泉 修三  
(保二会・S37)

高橋 順一  
(大学・機械・S59)

山長 洋三  
(大学・土木・S48)

小谷 真理子  
(大学・情報・H12)

小坂 利明  
(保二会・S44)

平成 27 年 土橋 和之  
(大学・建築・H元)

12 月 吉村 潔  
(大学・情報・S53)

平成 28 年 6 月 千葉 信幸  
(大学・機械・S54)

7 月 河原田 雄一  
(大学・機械・S49)

8 月 山本 善勝  
(大学・情報・S54)

館 雅喜  
(大学・電気・S48)

9 月 近藤 優二  
(大学・機械・H2)

10 月 今泉 雅博  
(大学・機械システム・H3)

田中 雅人  
(大学・機械・S57)

田村 良博  
(大学・機械・S60)

宮越 洋  
(保二会・S43)

11 月 酒井 昌弘  
(保二会・S38)

高橋 恵寿  
(大学・情報・S53)

館野 善徳  
(大学・建築・S54)

小池 岩美  
(大学・電気・S53)

中川 三千雄  
(保二会・S37)

12 月 野田 建治  
(大学・建築・S55)

鳥越 光雄  
(大学・土木・S48)

石黒 啓三  
(大学・機械・S59)

本野 勝幸  
(大学・情報・S58)

石村 都喜雄  
(大学・電気・S45)

平成 29 年 1 月 佐々木 裕貢  
(大学・建築・S51)

2 月 三宅 智久  
(大学・機械・S57)

5 月 田村 隆文  
(大学・電気・S51)

初山 丈夫  
(大学・経営・S51)

貞弘 健太  
(高専・電気電子・H28)

### 木羽 敏泰

金沢工業大学名誉学長  
逝去



木羽敏泰金沢工業大学名誉学長が平成29年2月20日、病気のため逝去されました。103歳。木羽先生は、昭和54年に金沢工業大学教授、昭和59年には第3代学長に就任され、金沢工業大学の教育・研究を力強くけん引されました。「分析化学」の権威として世界的に知られ、日本分析化学会会長を務めるなど、学術界と社会にも大きな貢献を果たされました。木羽先生の旅立ちを惜しむとともに、ご冥福を心からお祈り申し上げます。

## INFORMATION

### 『会報こぶし』へ 皆さまの声を

会員同士はもちろん、皆さんと学園をつなぐ唯一の情報誌である『会報こぶし』では、会員の皆さまからのご意見、ご感想、ご要望をお待ちしております。

### ■ 送り先

Eメール (kobushi@kanazawa-it.ac.jp) もしくは同封のインフォメーションカードをご利用ください。  
※ 個人情報に関連する内容については掲載できませんのでご了承ください。

## 編集後記

◆今号で特集した新夢考房は素晴らしい施設です。私も見学してきましたが、学生がものづくりに取り組むには最高の環境だと思います。「もう一度、学生に戻って夢考房でプロジェクトに参加してみたい」という同窓生の方もいらっしゃるかもしれませんね。夢考房は学園の代名詞とも言うべき存在であり、これからも同窓生として学生の活躍を見守ってまいります。

◆ところで、こぶし会は昭和57年に誕生しました。設立から35年が経ち、同窓会活動も変革が必要なのかもしれません。会報委員会としては「気軽に立ち寄りもらえる同窓会」をキーワードに、これからもこぶし会の魅力を誌面で伝えてまいります。 / 記 T.N

## ■表紙の説明

### 新夢考房

金沢工業学園のものづくりの拠点である「夢考房」の新たな建物が誕生しました。夢考房41と夢考房26に分かれていた機能を一つに統合し、木工加工や金属加工など国内有数の充実した設備を整えています。これからも夢考房は、学生たちの「ものを作りたい」という意欲に応えていきます。

進化を続ける学園を訪れてみませんか。

# キャンパス見学会を開催!

予約は  
8月31日まで

平成29年 **9月10日** (日) 10:00~ 問い合わせは  
こぶし会事務局まで

こぶし会では  
今後もキャンパス  
見学会を実施して  
いきます。



こぶし会は平成29年9月10日、「キャンパス見学会」を開催します。次々と新たな施設が誕生している金沢工科大学の現在の様子を見てもらいたいと考え、今年初めて企画したものです。

見学会では、施設が新しくなったばかりの夢考房のほか、チームラーニングの拠点である23号館、工科系専門図書館としては世界最大級のライブラリーセンター、24時間、365日利用できる自習室がある7号館などを巡ります。

見学時間は1時間半の予定です。皆さまのご参加をお待ちしております。



## 同窓生が集う憩いの場所です。 ぜひお立ち寄りください。



駐車場からは  
この看板が  
目印です!



← 玄関



■ 開館時間 / 8:30 ~ 17:30

こぶし会は、同窓生の皆さんと共に歩き、共に築き、共に笑う“場所”でありたいと考えています。「同窓会は知っているけど、どこに行けばいいのかわからない」「今まで活動に参加したことがないので不安がある」。このような方もいるかもしれませんが、実はすごく気軽に参加できる同窓会です。

雰囲気だけでも知りたいという方は、ぜひ「こぶし会事務局」にお寄りください。事務局のスタッフが皆さんを温かくお迎えします。事務局で友人と待ち合わせて世間話に花を咲かせるのも大歓迎です。

皆さんは、同じ学び舎で学生時代を過ごした仲間です。こぶし会は、いつでも皆さんが戻ってくるのを待っています。

### こぶし会を日本一の同窓会組織に! 同窓会維持会費納入のご案内

こぶし会では、平成7年度より「同窓会維持会費」制度を導入し、**満40歳以上の会員に年額1,000円を納入していただいております。**71,024人の会員と各支部への活動支援、年2回の『会報こぶし』の発行など、同窓会活動の発展を図るために、ご理解とご協力をお願いします。対象となっている未納入の方には、払込取扱票を同封しています。

■ 会費の払込方法 郵便払込 (3年分一括払い3,000円)  
お近くの郵便局から同封の払込取扱票を利用して払い込んでください。訂正等ございましたらインフォメーションカードにご記入のうえご返送ください。

#### 対象者

- 保二会全会員
- 高専同窓会 (平成30年3月末日で40歳以上の会員)
- 大学同窓会 (平成30年3月末日で40歳以上の会員)

\* 会費の納入は80歳までとさせていただきます。  
\* 平成26年度に3年分の同窓会維持会費の払い込みをされた方は、平成29年3月に期限が切れております。払込取扱票を同封させていただいた方はその該当者となりますので、払い込みくださいますようお願いいたします。

『会報こぶし』は、懐かしい学園の香りをあなたにお届けできる唯一の情報誌です。

〒921-8501 石川県野々市市扇が丘7番1号 金沢工業大学内  
TEL.076-294-6375 (直) FAX.076-294-0886  
Eメール.kobushi@kanazawa-it.ac.jp URL.http://www.kobushi.jp



QRコードで  
ホームページを  
チェック!

こぶし会  
事務局

第17回こぶし会  
「お楽しみ抽選会」  
応募券